

2019年～2020年度 クラブ活動報告

クラブ名 熊本ひがし クラブ

報告者氏名 平山 俊生

会長主題 愛の心と生きる喜びを胸に 思いを行動に

—愛の心をもって、共に喜び楽しんで奉仕しよう—

◇7月～10月の活動報告

■「小さな愛運動」を展開中

東ティモールYMC A支援活動

熊本YMC Aは2012年からアジア太平洋YMC A同盟の要請を受けて東ティモールYMC A活動を支援しています。今期は、ながみねファミリーセンター（職員、会員）とひがしクラブが一致して応援することに決まりました。具体的には文房具（新品）やサッカー用具などです。

既に第1回を航空便で送り、お礼状も届いています。現在、第2回便を送るために集めています。未来をつくるこどもたちが希望をもって成長できるように、遠い国ではありますが、交流していきたいと願っています。

9月には東ティモールYMC A総主事が来熊。YMC Aや市内の小学校でこどもたちと交流。ワイズメン、運営委員とも懇親会も実現しました。



■熊本県肢体不自由児協会 プール招待事業後援 9月11日

今年で36回を数えるプール招待事業ですが、昨年までの会場が閉鎖となり、横田ワイズに相談がありました。調整されてYMC Aのみなみセンターで開催することができました。YMC Aにとっても感謝されています。クラブからはお菓子をプレゼントして喜んでくださいました。息長く支援と交流を続けたいと思います。

■ぶどうファンド

部会でのファンド協力を感謝します。東ティモールYMC Aを続けて応援します。



■ながみね祭（9/21）とながみね地域交流会（祭の報告と感謝会 10/5）

第32回ながみね祭を開催し、来場者3,000人を迎えました。自治会（託麻南8町内）との地域の祭として深く浸透しています。

さらに今年取り組みとして祭の感謝と報告会を兼ねて「ながみね地域交流会」を開催しました。ひがしクラブは第一例会扱いとし開催。運営委員、こどもと保護者ご家族、自治会役員も参加し、交わりを深めました。子どもたちや保護者さんの感想を聞くことができ、祭の苦労話を分かち合うなど、一体感を強めることができたと思います。



◇今後の活動予定

11月8日（金）第一例会 卓話者・西章男氏（臨床心理士 九州ルーテル学院大学准教授）

12月6日（金）ファミリークリスマス例会 礼拝・立野泰博牧師 会場・大江教会

12月 託麻西8町内自治会もちつき応援 会場・ながみねF

1月11日（土）新年例会 ながみねスタッフと合同

2月3日（月）TOF例会 会場・ながみねF

3月15日（日）防災まつり（予定）

会場・ながみねF

4月 DBC交流計画中

5月 第一例会

会場・ワイズファーム・伊倉

6月1日（月）引継例会 会場・熊本テルサ

